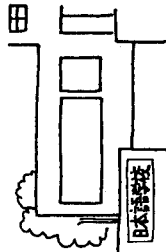


# 1 じこしようかい

わたしはマナです。ことしの4月にタイのバンコクからきました。いま、とうきょうの日本ごがっこうの学生で、19才です。



日本ごがっこうは、ふちゆうにあります。がっこうは、あまり大きくないです。しかし、あたらしいたてもです。学生は、ぜんぶで60人ぐらいいます。タイの学生だけではありません。いろいろなくにの学生がいます。インドネシアの学生もいます。メキシコの学生もいます。みんな、わたしのいいともだちです。

りょうは、がっこうのそばにあります。学生は、みんなこのりょうにいます。りょうは、わたしたちの日本のうちです。わたしたちは、まいにち、しょくどうで、いっしょにごはんをたべます。そして、たいいくかんでバドミントンやピンポンをします。

わたしは、タイで10か月ぐらい日本ごをべんきょうしました。しかし、がっこうのべんきょうのスピードは、とてもはやいです。日本ごはむずかしいです。まいにち、あさからばんまでべんきょうします。

しがつ 4月 くに 日本 せいのせい 19才 せいせい 学生 たいきく 60人 げつ 10か月

わたしは、このがっこうで1年かん日本ごやすうがくなどをべんきょうします。らいねんの4月に大学へいききます。そして、大学ですうがくをべんきょうします。

(1~6か)

◇しつもん

- (1) マナさんは、どこのかからきましたか。
- (2) マナさんは、いま、なん才ですか。
- (3) マナさんのがっこうは、どこにありますか。
- (4) 日本ごがっこうは、どんながっこうですか。
- (5) 学生は、ぜんぶでなんんぐらいますか。
- (6) マナさんたちは、たいいくかんでなにをしますか。
- (7) マナさんは、タイでどのぐらい日本ごをべんきょうしましたか。
- (8) がっこうのべんきょうのスピードは、おそいですか。
- (9) マナさんは、いつ大学へいききますか。

◆あたらしいことば

じこしょうかい	メキシコ	だいがく (大学)
ふちゆう	スピード	
インドネシア	すうがく	

いちねん だいがく ばん  
1年 大学 なん

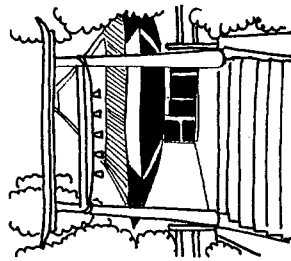
2 かまくら

日本には古いまちがたくさんあります。きょうとやなは、たいへん古いまちです。かまくらも古いまちです。

かまくらは、とうきょうの南、50キロぐらいのところにあります。まちの北と東と西には山があつて、南には海があります。木やはながたくさんあつて、しずかで、きれいなまちです。

いまから800年ぐらい前に、ここでさむらいのせいじがはじまりました。ながい間、日本のけいざいや、せいじのちゆうしんは西日本にありましたが、この時、さむらいたちがつよくなって、東日本に、あたらしいせいじのちゆうしんをつくりました。そしてさむらいたちは、中国のぶっきょうのべんきょうをして、お寺をたくさんたてました。だから、いまも、かまくらには古いお寺がたくさんあります。

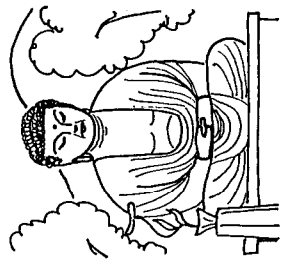
かまくらは、れきしの古いまちですから、日本人も、外国人もおおぜいけんぶつに行きます。春や秋には若い人たちがハイキングに行きます。なつには海で泳ぎます。つりもします。かまくら



ふる 古い ちゆう 中国 とき 前 木 山 東 西 海 間 時 木 山 東 西 北 南 若 秋 人 泳 ぎ ます  
にほんじん 日本人 お寺 若い人 泳ぎます

は、どうきょうからちかいかから、休みの日には、人がおおせいあそびに行きます。

かまくらには古いだいぶつがあります。前はお寺のたてものの中にありましたが、1500年ごろ海から大きいつなみなが来て、たてものがなくなりました。いまも、だいぶつは、たてものの中にはありません。雨の日も、かぜの日も、天気の良い日も、外で人びとをむかえています。(7～11か)



### ◆ しつもん

- (1) かまくらは、どこにありますか。
- (2) かまくらは、どんなまちですか。
- (3) いまから 800年ぐらい前に、東日本でなにかがはまりましたか。
- (4) 人びとは、かまくらでどんなことをしますか。
- (5) いま、かまくらのだいぶつは、たてものの中にありますか。

### ◆ あたらしいことば

さむらい ちゆうしん ぶつきよう ひとびと  
 せいじ にしにほん (西日本) だいぶつ  
 けいざい ひがしにほん (東日本) つなみ

やすみ 日 来て 中 雨 天気 外

### 3 かんじのはなし

日本人が毎日つかっている文字には、かんじと、ひらがなと、かたかながあります。ローマ字もありますが、文の中ではあまりつかいません。かなは、ことばの音をあらわします。たとえば、「まど」の「ま」という音は、「まえ」の「ま」とおなじです。しかし、かんじは、かなとちがつて、いみもあらわします。たとえば、「木」は「き」という音をもっていますが、「気」といういみもあります。「氣」も「き」とよみますが、いみがちがいます。



かんじは、中国で生まれた古い文字です。日本人は、1700年ぐらい前に、かんじを知りました。かんじを知る前に、日本には文字がありませんでした。日本人は、中国語のはつおんにちかきよみ方で、かんじをよみました。たとえば、「水」は「すい」とよみました。しかし、日本語にも、おなじいみをあらわす「みず」ということばがありました。今、「水」にはよみ方が二つあります。「すい」というよみ方は、昔よみと違って、「みず」というよみ方は、くんですよみとよみます。

まいにち ぶん ぶん 音 氣 生ま れた 前 知 りました 中 国 語 よ み 方 水 今

日本人は、はじめ、かんじだけで文を書きました。しかし、このやり方は、あまり良くありませんでしたから、あとで、かなをついて、つかいました。かたかなは、かんじのいちぶをとって、つくりました。

(れい) 多→タ 知→チ 川→ツ 天→テ ハ→ハ  
万→マ 三→ミ 女→メ 良→ラ

ひらがなは、かんじのぜんたいのかたちをかえて、つくりました。

(れい) 安→あ 左→さ 太→た 知→ち 川→つ  
天→て 女→め 良→ら

かなが生まれてから、日本語の文は、あたらしい書き方になりました。そして、かんじは、ほんとうに日本語のいちぶになりました。

(12~13か)

か書きました 良くありません

## □しゅもん

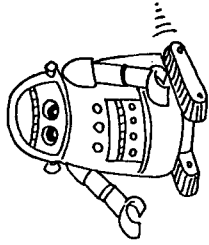
- (1) かなは、ことばの何をあらわしますか。
- (2) かんじは、ことばの何と何をあらわしますか。
- (3) かんじは、どこの国で生まれた文字ですか。
- (4) 日本人がかんじを知る前に、日本には文字がありましたか。
- (5) くんよみは、どんなよみ方ですか。
- (6) 音よみは、どんなよみ方ですか。
- (7) 「テ」は、どんなかんじからつくりましたか。
- (8) 「め」は、どんなかんじからつくりましたか。

## ◇あたらしいことば

- もじ (文字)  
ローマじ (~字)  
かな  
ことば  
あらわします 《あらわす》  
いみ  
はじめ  
いちぶ  
れい  
ぜんたい  
かたち  
かえて 《かえる》  
ほんとうに

## 4 ロボット

1962年に、さんぎょうロボットがアメリカで生まれました。さんぎょうロボットというのは、工場などでコンピュータや自動車など、いろいろな物を作るロボットのことうです。今、日本では、せかいのロボット、やく70パーセントを使っています。ほかの20パーセントは、ヨーロッパで、10パーセントは、アメリカで使っています。



ロボットは、ながい時間、仕事をすることができません。そして、人間の行けない所へも、行くことができます。たとえば、あぶない所とか、せまい所などです。火事の時など、もし、人間が火の中に入って行ったら、あぶないですが、ロボットは入って行けます。ほそいパイプの中には、人間の手は入れられませんが、ロボットの手は入れられます。海の中でも、ふくぎつで、あぶない仕事をやることもができます。

少し前までは、かんがえたり、人間のことはわかたりするロボットはありませんでした。しかし、このごろは、目で物を見て、やり方をかんがえて、仕事をやるロボットや、話ができるロボットが多くなりました。

工場 自動車 物 作る 使つて 時間 仕事 人間 所 火事 火 中  
 入つて 手 入れられます 少し 自分 見て 話 多く

そして、仕事もはやくなりまりました。人間がする時間の二分のーか、三分のーで、いろいろな物を作ることができます。

これからも、ふくぎつなロボットがたくさん生まれて、人びどの生活は、もつとらしくなるでしょう。

(14~16か)

### □ しつもん

- (1) さんぎょうロボットというのは、どんなロボットですか。
- (2) 今、日本では、せかいのロボットの何パーセントぐらいを使っていますか。
- (3) ロボットのいいところは、どんなところですか。
- (4) 話ができるロボットがありますか。
- (5) このごろは、どんなロボットが多くなりましたか。

### ◇ あたらしいことば

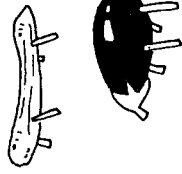
ロボット ヨーロッパ ひ (火)  
 さんぎょう にんげん (人間) パイプ  
 やく かじ (火事) にぶんのいち (二分のー)

にぶんのいち 三分のー 生活

## 5 おぼんの行事

なつになると、日本の町や村で「おぼん」の行事が見られます。おぼんというのは、年中行事の一つです。7月にする地方もありますが、いなかでは、たいてい8月13日から15日ごろにします。人びとは、おぼんになると、なくなったりかぞくや先祖がうちへかえって来るとかんがえています。このおぼんの間、人びとは食べ物などを用意して、先祖をうちにむかえるのです。つぎにしょうかいするのは、長野県ながのけんの村の行事ですが、ほかのいなかのおぼんも、これに似ています。

おぼんの日が近くなると、人びとは、家中にたなを作つて、その上に、花やおかしややさいをのせます。先祖が家へかえつて来る時は、乗り物があるから、用意しなければなりません。馬はきゅうりりで、牛はなすで作ります。家へかえつて来る時は、足の速い馬に乘ります。おぼんがおわつて、家を出て行く時は、足のおそい牛に乘ります。13日の夕方、門のところまで火を用意して、家の前を明るくします。これを「むかえ火」といいます。家の前が明るいと、どこにあるか、よくわかかって、先祖がまっすぐかえつて来られるの

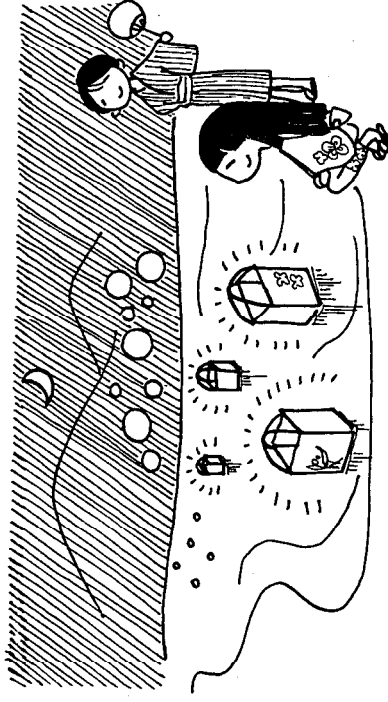


まち 町 むら 村 ねんちゆう 年中行事 あし 足 うま 馬 うし 牛 せんぞ 先祖 ちほう 地方 なま 食べ物 ようい 用意 ちか 近く いえ 家 はな 花  
の 乗り物 で 出て ゆうがた 夕方 あか 明るく むかえ 火

です。そのよるは、かぞくやしんりの人びとが集まつて、なくなつた人たちのことを思い出しながら、いろいろな話をします。家の外では、広場や学校の庭などに人びとが集まつて、よるおそくまでにぎやかに「ぼんおどり」をします。

8月16日は、先祖を送る日です。人びとは、おかしや花を川へ持って行って、流します。この時、ろうそくに火をつけて、花などといっしょに流すこともあります。

(17~19か)



あつ 集まつて おし 思い出しながら だ 外 せと 広場 ひろば 庭 にわ 送る おく 川 かわ 持って行って い 流します

## ◆しつもん

- (1) おぼんが近くなると、人びとはどんな用意をしますか。
- (2) 先祖は、どんな乗り物に乗って、かえって来ますか。
- (3) 家を出て行く時、どうして牛に乗って行くのですか。
- (4) 「むかえ火」というのは何ですか。
- (5) あなたの国にも、日本のおぼんににている行事がありますか。

## ◆あたらしいことば

ねんちゆうぎようじ (年中行事)

ちほう (地方)

なくなつた《なくなる》

せんぞ (先祖)

つぎに

しようかいいする

ながのけん (長野県)

きゆうり

なす

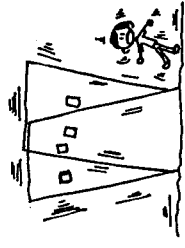
むかえび (むかえ火)

ながします (流します) 《ながす》

ろうそく

## 6 じしん

日本はじしんの多い国である。1年間に千回ぐらいいある。この回数を聞くと、外国人はたいていびびりする。しかし、日本人は小さいじしんなら、あまり心配しない。日本ではじしんの研究が進んでいるので、丈夫



なたてものが多い。だから、じしんがあつても、たてものがたおれることはあまりないのである。お寺や大仏など、むかしの古い物もたおれずに、たくさんのことっている。

もし、じしんがおきたら、どうしたらいいのか。火を使つていけば、すぐその火をけさなければならぬ。家がたおれるより火事になる方が危険なのである。それから、戸やまどを開けて、外へ出る用意をした方がいい。しかし、じしんがおきても、すぐ外へ出ない方が安全である。もし、上から何かおちて来たら、危ないから、つくえやベッドなどの下に入る。1分ぐらいたてば、じしんが続いても、大丈夫だから、火やガスなどが安全かどうか、しらべらる。大きいじしんがあつた時は、ラジオやテレビで放送するから、よく聞いて、正しいニュースを知ることが大切である。

外にいる時、じしんがおきたら、たてものそばを歩かない方が

回数 かいすう 聞く きく 心配 しんぱい 研究 けんきゆう 進んで すす 丈夫 じゆうぶ 起きたら お 火事 かじ 危険 きけん 戸 と 開けて あ  
安全 あんぜん 危ない あぶ 続いて つづ 大 だい 丈夫 じゆうぶ 放送 ほうそう 聞いて き 正しい ただ 大切 たいせつ 歩かない ある





おくりまします。」という意味があるのである。

外国でも、しんせつにしてもらった時や助けてもらった時に、その人にプレゼントをおくって、かんしゃの気持ちをお知らせすることがあるだろう。それと同じである。日本人の中には、しんせつにしてももらった時だけでなく、おぼんや年の終わりにもおくり物をする人がいるのである。

(22~23か)

### □ しつもん

- (1) お中元とは何ですか。
- (2) 年の終わりにあげた物を何と申しますか。
- (3) お中元やおせいはおくり物は、どんな物が多いですか。
- (4) どんな時、日本人は、「お中元」や「おせいは」をおくりましますか。
- (5) 日本人は、どんな人「お中元」や「おせいは」をおくりましますか。

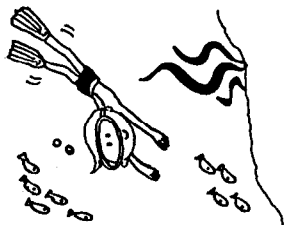
### ◆ 新しいことば

おくりもの(おくり物)	おわり(終わり)	しょくりょうひん(食料品)
せわ(世話)	おせいは	こくみん(国民)
めうえ(目上)	むかし	りかいする
おくる	まつり(祭り)	かんしゃ
おちゅうげん(お中元)	はじまり(始まり)	

意味

## 8 海洋開発

人間は陸の上だけで生活してきた。そして、陸よりずっと広い海は、魚を取ったり、しおを作ったりするぐらいいで、あまり利用しなかった。しかし、人間がどんどん増えて、住む所はせまくなかった。それに、食べ物を作る農地も足りなくなってきた。石油や石炭も、いつかなくなると言われている。これからは人間の将来のために、この海を開発していかねばならない。



海の広さは陸の3ばいぐらいいである。だから、その下にある石油や石炭や金やウラニウムなども、陸にある物の3ばいぐらいいあるとかんがえられている。それに、魚や海藻も、私たちの大切な食べ物になっっている。それで、宇宙開発と同じように、海洋開発も大切になっってきたのである。

しかし、ふかい海の中で働くのは、月の上で働くのと同じように大変である。月の上を歩ける宇宙服はできたが、ふかい海の中を歩ける服はまだできていない。また、月の表面は望遠鏡で見えるが、ふかい海中は見えないので、中がどうなっっているのか、くわしいことは、まだよくわかっていない。

海洋開発 取ったり 利用 増えて 住む 農地 足りなく 石油 将来 金  
海藻 働く 大変 月 表面 海中

しかし、宇宙開発に使うのと同じぐらいのお金を使って海洋開発をすれば、できるだろう。人間の将来のために、海洋開発は、やらなければならないのである。

遠い昔、人間は海の中にいた動物から進化したと言われている。人間が将来、また海の中で生活するようになるかもしれないということは、おもしろいことである。

(24~25か)

◆ しつもん

- (1) 海の広さは陸の何ばいですか。
- (2) なぜ、海洋開発をしなければならぬのですか。
- (3) なぜ、海洋開発はむずかしいのですか。

◆ 新しいことば

かいようかいはいはつ (海洋開発)	かいそう (海草)
りく (陸)	うちゅうかいはいはつ (宇宙開発)
しお	ふかい
りようする (利用する)	うちゅうふく (宇宙服)
のうち (農地)	ひょうめん (表面)
せきたん (石炭)	ぼうえんきょう (望遠鏡)
かいはつする (開発する)	かいちゅう (海中)
ウラニウム	しんかする (進化する)

とほし 遠い  
ひかしんか 進化

9 タづる

昔、ある村に一人のびんぼうな若者が住んでいました。いつもまじめに働いていましたが、生活は全然楽にはなりません。ある日、いつもと同じように、山へ木を取りに行きました。家に帰る途中で、野原の雪の中につるがたおれているのを見つけました。つるは、羽にけがをして、苦しそうに鳴いていました。若者は、けがをしたところを川の水で洗ったり、薬をつけたりして、助けてやりました。元気がなつたつるは、何度もおじぎをして、空へとび上がりました。そして、若者の頭の上をゆっくり回ってから、山の向こうへとんで行きました。



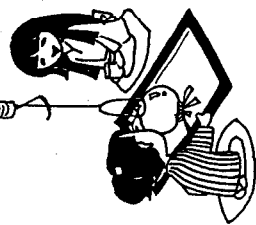
それから二、三日たった、雪の降る夜、若者が家の中で仕事をしている時、戸をたたき音が聞こえました。「こんなに夜おそく、だれだろう。」そう思いながら、若者は戸を開けてみました。そこには一人の美しい狼が立っていました。

それから二、三日たった、雪の降る夜、若者が家の中で仕事をしている時、戸をたたき音が聞こえました。「こんなに夜おそく、だれだろう。」そう思いながら、若者は戸を開けてみました。そこには一人の美しい狼が立っていました。

わかもの 若者  
ぜんぜん 全然  
らく 楽  
かえ 帰る  
あたま 頭  
かえり 戻って  
のぼる 向こう  
むすぶ 降る  
よる 夜  
きこえる 聞こえ  
うつくしい 美しい

「私は、しんるいの家へ行くところですが、途中で、道にまよってしまいました。すみませんが、ちょっと休ませてくださいますか。」

「それは大変でしたね。どうぞ中に入って、休んで行ってください。寒かったですよ。さあ、火のそばへ来て、あたたかい物を食べてください。」



その夜、親切な若者はその娘をどめてあげました。つぎの日、朝早くから娘は、食事の用意をしたり、そうじをしたりして、いっしょうけんめいに家の中の用事をしました。その日から娘はずっと若者の家にいるようになりました。

ある日、娘は若者に言いました。

「私はこれから特別の糸で布を作ります。その布ができたら、町へ売りに行ってください。町の人々は、めずらしがって、高く買ってくれるはずです。でも、私が仕事をしている時は、部屋の中を見ないでください。」

娘は、部屋に入っただまま、ずっと中で仕事をしていました。そして、一週間後に、美しい布を持って、出て来ました。若者は、その布を町へ持って行って、売りました。人々は、

立って道休ませて寒かった親切な食事特別糸布売りに買って部屋一週間後

「見たことも聞いたこともないめずらしい布だ。こういうすばらしい布なら、高くても買いたい。」

と言って、高いねだんで買いました。

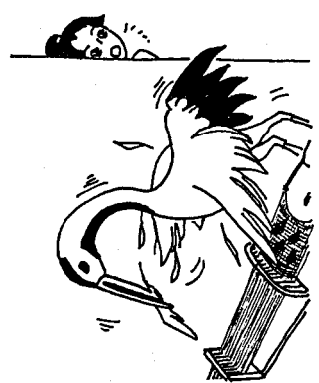
若者がお金をたくさん持って、喜んで帰って来たので、娘もうれしそうに顔をしました。その日から若者は、お金がもって欲しくなくなり、娘を働かせるようになりました。娘は、だんだん顔色がわるくなり、やせてきましたが、若者の喜ぶ顔が見たくて、布を作り続けました。

ある日、若者は娘の部屋の中を見たくなくなりました。

「どうして、あんな美しい布ができるのだろう。ちょっとだけなら、見てもかまわないだろう。」

と思って、娘の働いている部屋へ

行って見ました。若者は中を見て、びっくりしてしまいました。部屋の中では、やせたつるが自分の羽を一本一本取り、それで布を作っていたのです。



若者に見られたのを知った娘は、部屋から出て来て、静かに言いました。

喜んで顔欲しく顔色作り続けました静かに

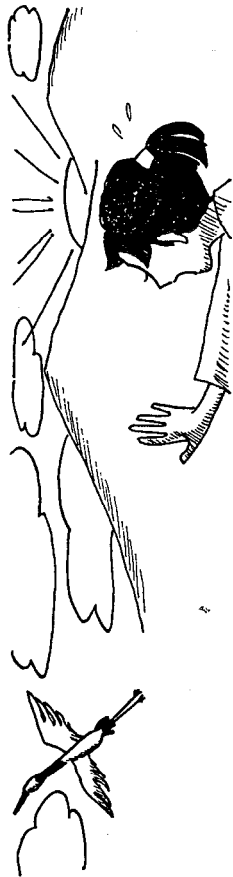
「あなたは、私の部屋の中を見ないと約束したのに、見てしまいましたね。私は前に助けていただいたのです。あなたのために、働こうと思って、この家に来ました。でも、あなたが約束を守らなかったもので、もういっしょにいることができせん。」

娘は、泣きながら、外へ出て行きました。

「わたしがわるかった。許してくれ。わたしのそばにいてくれ。」

若者が娘を追いかけて外へ出た時、鳥の鳴く声がありました。外にはもう娘はいませんでした。夕方の空を白いつるがとんでいるのが見えました。つるは、悲しそうに高い声で鳴きながら、夕やけの赤い雲の中に消えて行ってしまいました。

(26~27か)



守らなかった 泣きながら 許してくれ 遠いかけて 声 夕方 悲しそうに  
赤い 雲 消えて

## ◆しつもん

- (1) 若者は野原で何を見つけてましたか。そして、どうしましたか。
- (2) 娘は、何をしようと思って、若者の家に来たのですか。  
なぜ、そうしようと思ったのですか。
- (3) 娘は、若者のために、どんな物を作りましたか。
- (4) 若者は、娘とどんな約束をしましたか。
- (5) 娘は、どうして若者の家を出て行ってしまったのですか。

## ◆新しいことば

- ある～  
ゆうづる (タづる)  
つる  
おじぎ  
とびあがりました (とび上がりました) 《とびあがる》  
むすめ (娘)  
つぎの  
やくそくする (約束する)  
～てくれ

お礼の手紙

毎日暑い日が続いておりますが、皆様、お元気でいらっしゃいますか。  
 先日は花火見物に御招待いただきまして、ありがとうございました。  
 あんな美しい花火は初めて見ました。いつまでも忘れられないだろうと  
 思います。あの時の写真を見る度に、楽しかったことをいろいろ思い  
 出しております。  
 先日おうかがいした時、国の絵はがきを持ってまいりましたが、  
 お渡しするのを忘れてしまいました。国の母から、さし上げるようにと  
 送って来たものですので、この次にお会いした時、お渡ししよう  
 と思っております。  
 これから、ますます暑さがきびしくなります。どうぞお体を大切に  
 なさってくださいますように。

七月二十日

マリア ルールデス

山本好子様

手紙 暑い 続いて 先日 皆様 花火見物 御招待 初めて 忘れられない  
 度 思い出し 絵はがき お渡し 山本好子様

お願いの手紙

朝夕だいぶすすしくなつてまいりましたが、お元氣のことと  
 ぞんじます。

先日お電話でお願いした学校見学のことですが、九月二十日ごろは  
 いかがでしょうか。ニュージーランドの友だちも見学したいと言つて  
 おりますので、もし、よろしければ、いっしょにうかがいたいと思つて  
 おります。

その日は、朝から夕方まで一日、授業やクラブ活動などを見せて  
 いただけたらと思っております。

もし、その日、御都合がわるいようでしたら、御都合のよい日  
 をお知らせいただけませんか。よろしく願いいたします。

九月十日

タン チユイキム

中村ひろし先生

お願い 朝夕 電話 学校見物 授業 活動 御都合 中村

「お礼の手紙」

☑ しつもん

- (1) マリアさんは、どんなことに招待されましたか。
- (2) マリアさんは、国のお母さんにどんなことを頼まれましたか。
- (3) マリアさんは、お母さんに頼まれたとおりにしましたか。

☞ 新しいことば

- ～でいらっしゃいますか      ますます
- つづいて (続いて) 《続く》      ～てくださいますように
- せんじつ (先日)      よしこ (好子) {=女の人の名前}
- はなび (花火)      マリア ルールデス {=女の人の名前}
- いつまでも

「お願いの手紙」

☑ しつもん

- (1) タンさんは、先生に電話でどんなことをお願いしましたか。
- (2) タンさんは、いつ先生の学校へ行きたいと言っていますか。
- (3) タンさんは一人で見学に行きますか。
- (4) タンさんは、学校でどんなことを見学したいと言っていますか。

☞ 新しいことば

- あさゆう (朝夕)      ニュージージーランド
- ぞんじます 《ぞんずる》      よろしければ《よろしい》
- せんじつ (先日)      タン チェイキム {=人の名前}

付 表

1. 文型リスト (1課～28課)
2. 動詞の活用形に続く形
3. 動詞の表
4. -い形容詞の活用
5. -な形容詞の活用
6. -い形容詞の表
7. 動詞の活用
8. カタカナのことば
9. かんじの表
10. かんじのインデックス
11. ことばのインデックス